

# 町政運営の基本姿勢は

## 町政運営の基本姿勢は



菅原隆男議員

### 4年間の総括は

**菅原** 1期4年間の町政運営を、どのように総括されているか伺う。

**町長** 「共創のまちづくり」を基本理念に町民のみなさまと目線を同じくし、人づくりをベースに「子育て・教育」「雇用・産業」「地域」の3項目を重点テーマに現場重視の姿勢で町づくりに取り組んできたと思う。

### 共同調理場の民営化は

**菅原** 共同調理場の民営化に、どう取り組むのか。

**町長** 平成25年度から保護者や関係者への説明や委託先の方向性を決め、平成28年4月からの委託と考えている。保護者の皆様には、民間委託にもなつて負担増とならないように努めていく。

### 庁舎などの再配置計画の考え方は

**菅原** 庁舎などの再配置計画の考え方を伺う。

**町長** 「白鷹町庁舎等施設再配置計画」は、今年度が策定予定になっている。本庁舎は最小限の耐震対応の改修と、全面改築を視野に総合的に検討する。白鷹町消防分署は、西置賜行政組合の計画に従って平成25年度から平成27年度の間を整備をするとしている。防災センターは、平時は中央公民館として使用、非常時

に災害対策本部として機能を発揮できる施設とする。

図書館は中央公民館と併設を考えているが、単独建設も含め検討する。

### 町長の報酬は

**菅原** 町長の報酬について考え方を伺う。

**町長** 特別職の報酬を変更する場合は「町特別職報酬等審議会」の意見を聞くことになっているので、ご意見をふまえ判断したい。

### 施設整備計画の財源と将来負担は

**菅原** 事業の推進にあたっては、将来の負担にも配慮した財政運営に努めるべきと思うがどうか。

**町長** 白鷹町総合計画、振興実施計画、過疎計画、行財政改革大綱などの



白鷹町学校給食共同調理場の作業風景

整合性をはかりながら、事業の適正規模について多方面から詳細な検証を重ねる。国県補助、過疎債などの有利な財源をうまく組み合わせ、後年度負担が過大とならないように事業の優先度を選択していく。